



# Weekly News

## 龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2011.12.09

No.00683

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：城出鴻二郎 幹 事：横澤啓二 連絡先：TEL 0297-66-3258 FAX 0297-66-3280 <http://rcrc.web5.jp>  
 事務所：〒301-0032 茨城県龍ヶ崎市松葉 5-12-6 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



### 本日のプログラム

【委員会報告】  
 奉仕事業  
 社会奉仕委員会

### 次回のプログラム

【Xmas 例会】  
 La Terrasse d' oenon  
 クラブ親睦委員会

### 12月の主な行事：家族月間

### 第 682 回例会報告

点 鐘：城出鴻二郎会長  
 ローターソング：奉仕の理想  
 ゲ ス ト：吉田様、鴻巣様(社会福祉協議会)  
 ビ ジ タ ー：なし

#### 会長報告：城出鴻二郎

■先週は例会を欠席しまして、申し訳ございませんでした。

本日のプログラムは総会での役員理事選出です。時間が架かるとは思いませんので、迅速に総会を開き、後の調整をいたしましょう。

総会后、少し勝手なお話をさせていただきます。また、例会終了後は理事会が開かれます。よろしく願いいたします。場合によっては、第1回の次年度臨時理事会も開かれる場合もありますので、宜しくお願いいたします。

■先々週例会後の 18 日の午後 3 時から今週末曜日の午前 6 時まで、一心不乱に、放射性物質の除去装置の最終組み立てにかかっており、漸く 25 日の夕刻に設置完了、操作その他の調整を経て 29、30 日炭酸セシウムのろ過試験を行いました。結果資料は約 1 ヶ月程度で評価が出ると思われます。

関係者各位との共通の話題は、今回の放射性セシウムの実態を専門的に誰も認識していないこと、中途半端な船頭さんが多く、正確に、果敢に判断し指示する政治的な指導者が不在であること、個別領域の専門家集団はいても、総合的な専門家がないこと、福島原子力サイトの放射性物質の汚染実態を深く認識できないこと、等々が話題になりました。国内初の安定化システムの試験は想定どおりの進捗でしたが、相当程度の発塵で長く、ろ過技術に関わ



ってはいませんが、目の前で差圧計が見る見る上昇する光景ははじめて見ました。高温領域で 0.3 μ 程度を 99.9%ろ過するのですから、一般的には難しい領域で、関係者は初体験なので、皆さん緊張していました。大抵高性能フィルターと称するものは 1 年間は使用できますし、場合によっては 2-3 年は使用しますので、それが数時間で交換するほどの粉塵量というのは想像を絶する埃の量ということになります。

因みに、中国から飛来する黄砂でも 15 から 30 ミリグラム程度で、プリザードといわれるものでも 70 ミリグラムですから相当の粉塵と想定しています。手前勝手な希望で言えば、願わくば、政府関係者の決断で、福島原発サイトにこの装置を建設し、現場のゼオライトその他高濃度汚染物質の安定化処理が出来ればと思っています。除染と称する作業が進んでも、集積した放射性物質の安定的な保管技術の進展がないと、非常に危険な物質がこちらに保管と称して仮置きされる状況が続くだけで、数年後には新たな保管上の諸問題も発生する危険が考えられます。



また、既存の除染も、放射性物質を専従するら未で、洗浄した後処理もまちまちで、汚染物のあり偽書を屋根から土壤に、或いは河川に、或いは仮のおき場所に変えただけで、根本的な解決にはなっていません。

そういう意味では、福島原発の冷却水の除染に使用したゼオライトの後始末もつかず、懸案として研究はされていますが、なかなか良い方向に向かっているとは言いがたいのではと思います。

## 理事会報告

■「ドリームツリー親子セミナー」竜ヶ崎 RC の件  
サブのお手伝いとして参加協力

■GSEについて

例年通り協力する。守谷 RC と

■クリスマス例会

「La Terrasse d' oenon」

■新年会：「わらく」

■餅つき大会：12月28日 8:30

■グアム訪問：Christmas Drop

## 幹事報告：横澤啓二

■国際奉仕、ロータリー財団の合同セミナーのプログラムが来ています。川上さんよろしくお願いたします。下館のダイヤモンドホールで12月4日開催です。



■ふれ愛餅つき大会の案内が来ています。今年は12月28日です、よろしくご参加願います。

## 本日のプログラム

### 総 会

■毎年やってくるこの総会。少人数ともなるとこの総会の開催も苦痛となってくる。しかし、今年は何かが違う。会員の危機感がひしひしと伝わってくるのだ。現在の会長がしっかりしているのか？あるいは直前会長が良かったのか？答えは勿論会員みんなであろう。危機感による連帯感が一層強くなったような気がする。その証拠に今回の総会は久し振りに波風もなく順調に事が進んだからだ。このロータリーの仕組みは、国会や地方議会のしくみに似ている所が多く感じられる。理事役員すなわち執行部は国会でいえば内閣に相当し、各委員会も議会と同様各種の委員会で構成されている。そのしくみは大いに参考ができるのではと思う。



次年度役員

会 長 長友 芳郎  
次期会長 横澤 啓二  
副 会 長 横澤 啓二  
会 計 城出鴻二郎  
理 事 横山 善英  
理 事 米島 光一  
理 事 海老原 賢  
理 事 荒木 友雄  
直前会長 城出鴻二郎

## 本日出席状況

会 員	20名	出席率	60.00%
出 席 者	9名		
出席免除者	2名	亀尾会員	吉澤会員
(定款第9条3節a)	1名	馬場会員	
Make-up	3名	荒木、小林、椎塚会員	

ニコニコボックス (目標額 600,000 円)

本日 4 件 8,000 円 (本年度累計 260,000 円)

海老原会員：師走です。いろいろ注意  
城出会員：先週は欠席でした。すみません。  
長友先生ありがとうございました。  
横山会員：来週、グアムで頑張ってきます。  
米島会員：総会を祝して！

## ロータリー豆知識

### 《12月は家族月間》

(亀尾会員)

RI理事会は、2003年から12月を家族月間に指定しました。ジョナサンB・マジアベ元RI会長は、家族の重要性を2003年2月の国際大会で次の通り発表されました。「物故会員の親族や会員の配偶者と子ども達を招くような思いやりの心を持つ。ロータリーの活動が家族の時間とぶつかってしまう問題を解決することになり、また、家族がロータリアンになる可能性が考慮されます。ロータリーの実態を身近に感じれば、会員になる可能性が妻や夫、息子や娘など多くの家族がいるのです。ロータリー家族が、結束して奉仕に『手を貸す』とき、より強く効果的になるのです。

### 《例会出席の意義について》

(亀尾会員)

心の高まりの時間は、代替一週間前後だから週に一度は例会で心に栄養補給するのだ。自分の考えを他に押しつけるべきではなく、他に譲ることでもない。人の言行を自分の内心に問い掛けてゆくのだ。はじめはメッキでも出席するうちに本質的自己改善となる。出席することで親交、活動、友好等の利を受け、他の会員も貴方から同様の利を受ける。バッジの可車が一つ欠けたら動きが悪くなり、それが基で動かなくこともある。欠席は自分だけの問題だけでなく、他の会員が受けるはずの利益を損ね、他人に迷惑をかけることになる。心しくなくてはならない。

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに川上副  
SAA TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。